

温又柔



撮影者：朝岡英輔



三木幸美



対談

私たちはここに

—温又柔著『私のものではない国で』刊行を記念して—

この「国」にいるどんなひとにとっても、
安心してここにいてもいいと思える「日本」を目指すために、
私たちには何ができるだろう？
たとえば、かつての自分自身に宛てて、
今、私たちは、どんなことばを届けたいだろう？

2023
7/14
18:00-19:30

岐部ホール4階
404号室

日時 2023年7月14日（金）18:00-19:30（開場：17:40）
場所 岐部ホール4階404号室
（千代田区麹町6-5-1 カトリック麹町聖イグナチオ教会敷地内）
参加費 1000円
お申込 <https://forms.gle/5tezCCrau3mgTv1q6>
締切 7月13日（木） *定員に達し次第締め切ります。

温又柔さん

1980年・台湾・台北市出身。3歳の頃に東京に移住。自分は「限りなく日本人に近い台湾人」だと感じながら育つ。23歳のとき、たとえこの国が私のものではないとしても、このことばが私のものであることは譲れないと覚悟して、本格的に作家を志す。2011年、最初の小説集『来福の家』を発表以来、「日本人」の定義や「日本語」の所有権を問う創作を行ってきた。来日40周年にあたる2023年、『私のものではない国で』を刊行。著作に『台湾生まれ日本語育ち』『永遠年輕』『祝宴』など。

三木幸美さん

1991年・大阪出身。フィリピンと日本のハーフとして被差別部落で生まれ育ち、無戸籍・無国籍児から8歳で「日本人」となる。子ども時代、自分が「フィリピン人」としても「ホソモノ」になれないと悩むなかでダンスに出会い、2013年に子どもから社会人を対象に多文化ダンス教室を開講。2016年より(公財)とよなか国際交流協会の職員となる。「切り取らせない」言葉を発信することこだわりをもち、執筆や講演、NHK・Eテレ『バリバラ』出演など多方面で発信を続けている。

主催・お問い合わせ：NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク
Tel: 03-3837-2316 E-mail: smj@migrants.jp



詳細・申込はこちらから
↓